

## ◆第1委員会室◆

※なぜこの質問をしようと思ったか、将来の夢や政治への参加などについて活発な意見交換が行われました。



【議員 7名】

座長：小泉米造

議員：岩田国夫、藤野良次、西川均、清水勉、太田敦、山本進章

【高校生 10名】

（高田高等学校）北ひかる、東佳帆里、南和希、村田美音、西村優希

（郡山高等学校）松井奈央、桑原一樹、中谷千幸、田中日菜、中村壮太

### <高校生からの感想・意見>

- 質問を考える時、部活動が室内競技なのに外でやっているの、体育館を使いたいというのが最初で、そこから体育館にエアコンつけてほしいと思った。話していくうちに気がついたら、木材の話になった。
- 大阪や京都への便が悪いという話から、観光地奈良には、あまり来ていないという話になった。どうすれば観光客が来るのか、何が違うのかと考え質問をした。
- 小学生の保護者の情報モラルに関して、今の子どもたちはスマホなどをさわって全然外で遊ばない。昔と比べて環境が変わったこともあるかもしれないが、少し悲しく質問をした。
- 将来、教師を目指しており、子どもたちに教えるとき、タブレットや電子黒板などのほうが便利だと思っている。公立高校は全然なく、私立や大阪であれば結構普及されているという話を聞くけれど、奈良はあまりないので、なぜないのだろうという思いで質問をした。

### <議員からの感想・意見>

- 今後、大学に進学したその先も、政治に対してぜひとも興味を失わないでいただきたい。
- ぜひ、高校があるところの観光を、もっともっと振興させるためにはどうすればよいかということも考えていただきたい。
- 学校の先生などいろいろな夢がある中で、人の役に立ちたいというのがあったが、それならば、みんなのために奈良県で議員を目指してもらえればよいと思う。

### <座長まとめ>

- 社会とどうかかわるかということは、政治に対してどうかかわるかということでもあるわけで、本日の高校生議会が政治に興味を持ち、政治参加について考えるよい機会になればうれしく思う。

## ◆第2委員会室◆

※ 議長席に座った感想や選挙区に対する議員の思い、郷土愛などについて活発な意見交換が行われました。



### 【議員 9名】

座長：岡史朗

議員：亀田忠彦、佐藤光紀、森山賀文、大国正博、奥山博康、新谷絃一、  
山村幸穂、川口正志

### 【高校生 10名】

（登美ヶ丘高等学校）大塚登記、松井紀子、重信朱音、尾崎虹星、辰巳優香

（畝傍高等学校）中村有希、江川陽菜、高橋紀花、竹林明日香、森本千優

### <高校生からの感想・意見>

- 機会があれば議員になって、奈良県を変えていきたいと思った。
- 奈良県の議員が、どんな活動をしているのか全然知らなかったなので、こういう機会を通じて、肌で感じる事ができて、とても貴重な体験をさせていただいた。
- 高校に入ってから、授業の一環として、よりよい奈良県について考える機会が多くなった。奈良県の観光の取り組みなども、1年生のときからたくさん調べるようになり、その分疑問も多くなっていたので、荒井知事から直接、方針などを聞いてよかった。
- 議長は発言を許可するなど、そういう上の立場に同じ高校生なのに、自分が立っていることについて、初めはあまり自信を持って言えなかった。けれど、やっていくうちに、やはり議長という立場であるから、今は、しっかりまとめて、円滑に物事が進むようにはっきりしゃべらなければいけないという気持ちになった。

### <議員からの感想・意見>

- 皆さんは多分進学や就職をしようと思うが、できるだけ奈良県で進学、就職してほしい。進学はどこか県外へ行ったとしても、奈良県へ帰ってきて就職して、できるだけ奈良県で生活してほしい。奈良県に誇りを持っていただきたい。
- 議員がそれぞれにこだわっているのが、やはりどこの選挙区選出かということである。重要なのが、どこの選出であるのか、選出された地域の声をどれだけ拾えるか、どれだけ背負って発言できるかに重きを置いている。

### <座長まとめ>

- ぜひこの県議会に関心を持っていただいて、奈良県をよくするために、みんなで協力していきたい。

### ◆第3委員会室◆

※ 北朝鮮拉致問題や情報化社会、通学路の安全などについて活発な意見交換が行われました。



#### 【議員 8名】

座長：田尻匠

議員：池田慎久、猪奥美里、山中益敏、中川崇、小林照代、荻田義雄、  
今井光子

#### 【高校生 8名】

（智辯学園奈良カブト高等部） 法村武昌、杉江里桜、平沢麻緒、千本貴浩

（育英西高等学校） 宮崎緑才、門野愛美、神谷あゆ美、竹内千乃

#### <高校生からの感想・意見>

- 外国人たちが奈良に来てもらっても、泊まる場所がなく不自由なところが結構あるなど、いろいろな方の話を聞いて、今まで全然気がつかなかったことに気がついた。
- 議会で話すという経験は、人生においてできない人のほうが多いのではないかなと思う。今回、高校生である私たちが、議会の中を見るだけでも貴重な体験で、意見を話したり、議会の運営方法などを見られてよかった。
- ニュースで、親が選挙に行く人は子どもも選挙に行くし、親が選挙に行かない人は子どもも選挙に行かないのではないかなと言っていた。若者というより親、大人たちが積極的に選挙に参加すれば、若者も選挙に参加するのではないかな。

#### <議員からの感想・意見>

- 今テレビやネットなど、情報があまりにも多く、どれが真実なのか、どれがうそ、デマなのかわからない状態になっている。その中で真実はどこにあるのかを見きわめる目をこれからしっかりと持ってほしい。
- 情報が氾濫しており、SNSであれば自分が必要だと思う情報を入手すると思う。けれど、新聞は自分が別に必要としない情報もたくさん書いてあるので、高校生には新聞をもっと読んでもらって、世の中にどんな問題があるのかを知る習慣をぜひ身につけてほしい。

#### <座長まとめ>

- これをきっかけに、いろいろな提言をいただいたり、政治に直接かかわっていただきたい。